

- 1、開会
- 2、校長あいさつ
- 3、会長あいさつ
- 4、協議
- 5、まとめ

① 「学校経営計画」の進捗について

（校長）順調に進んでいる。

② 学校教育自己診断について

（教頭）府立の学校では毎年1回、生徒・保護者・教職員からアンケートとっている。今年度の生徒用アンケート用紙は、回答数を減らし、文言を平易にした部分もある。保護者用のものも質問項目を精査して減らした。教職員のは、自己診断という側面もあるので多めになっている。3回目の協議会にはアンケート結果と分析をお示しする予定。

質問・意見

（委員）

- ・無記名で回収する場合、いじめのところに回答があった場合、誰かわからないのでどのように対処するのか。
- ・無記名アンケートでいじめなどのことを本当に吸い上げているのか。記名で本当に記入してくれるのか。
- ・一番しんどい思いしている生徒はアンケートに書いてくれるのか。

（教頭）記名式で安心安全アンケートや、いじめについてのアンケートを別でとっている。年間合わせて3回アンケートをとっているのでも、そちらでも意見を吸い上げている。自己診断アンケートは、いじめなどの相談体制ができているかを確認するアンケートとしている。スクールカウンセラーを配置したり、地域支援部主導で昼食時の相談室などを行っており、話を聞く機会を作っている。いじめアンケートに対しては、書きやすい形のアンケートにしている。些細なことでも拾うようにしている。記名式で無記名でもOKということにしている。

(委員長)

- ・学校ではいじめはいつでも起こるという認識でやって欲しい。アンケートは、いろいろな意見も眠っているので、慎重に見ていただきたい。
- ・長い休み明けの直前にSNSトラブルが増える。相談を受けた場合、ばれるからいやだという反応がある。電話相談等の利用を促すと、結構利用している様子。

### ③ 3年生の進路状況について

(進路指導主事) 3年生の進路先については、13社が新規の会社で、14社は卒業生を受け入れていただいている会社である。例年は6～7割が新規で残りは過去に受け入れていただいた会社である。半分以上が過去受け入れていただいた会社が多いのは、今までの卒業生の頑張りである。法定雇用率も上がったので、以前は電話で終わっていたところが、直接会ってくれるところが増えた。

#### 質問・意見

(進路指導主事) 職種の説明、雇用の形態、実習期間について説明。

### ④ 卒業までにつけておきたい力について

本校で使用している連絡帳や実習日誌、実習の評価表について説明。

学科長から作業報告書の説明および記入の観点について説明

(委員)

- ・どのように目に見える形で生徒に返すのか。
- ・できないこと、わからないことを理解すること大事。授業では日々先生が見てくれていると思う。
- ・企業から言われたことは、家でお手伝いをしているかどうか大事。新聞束ねるだけでもお手伝いの差が出る。また、褒められると、自信になってできることが増えた。
- ・作業するたびに、この用紙を記入している生徒がすごい。消防署では指さし確認を

されているが、授業でも取り入れると、さらに伸びると思う。

- ・実習側からいうと、できなかったことをできるようにするのが実習だととらえているので、できないことを重点的にトレーニングしている。
- ・作業報告書の目標が2つの理由について教えてほしい。
- ・以前から比べると取り組み内容がすごく良くなっている。
- ・作業報告書の評価観点がしっかり示されているのは凄い。

(学科長) 指差し確認は服装チェック等で取り入れている。目標については3つでは多すぎる。1つでは少なすぎるので2つである。

#### 質問・意見

##### ⑤意見交換・その他

○本日のまとめと終わりのあいさつ

第3回は2月28日(金)を予定している。